

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和7年11月7日発行

庄内地域（三川町）の死亡野鳥、 高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)と確定！

11月5日に三川町で発見され、同日、簡易検査で陽性だった死亡野鳥（ノスリ）について、高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）と確定しました。

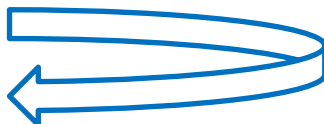
今シーズン、県内では初の確認（国内11例目）となります。概要は以下のとおりです。

1. 回収場所：三川町
2. 鳥種：ノスリ
3. 経緯
 - ・ 11/5、死亡野鳥発見の連絡
 - ・ 庄内家畜保健衛生所において、簡易検査で陽性反応を確認。
 - ・ 11/7、環境省の遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）と確定



今シーズン、これまでに国内の野鳥では10例（北海道8例、宮崎県2例）、養鶏場では3例（採卵鶏：北海道2、新潟県1）が確認されており、非常に危険な状況です。

本病のウイルスが、もう身近に迫っているおそれがあります。日頃の衛生管理をより厳格に実施してください。

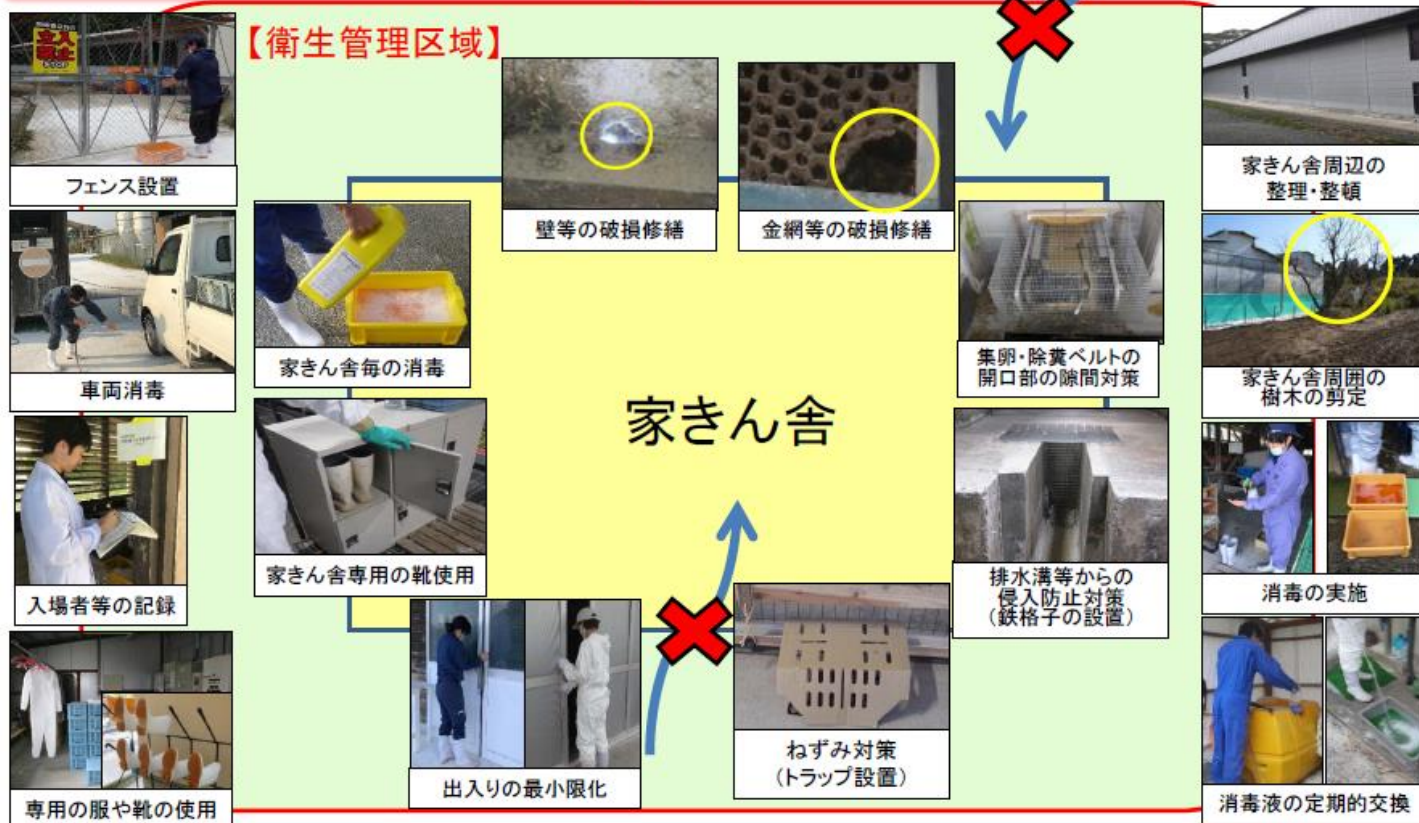


裏面へ続きます

衛生対策の再徹底をお願いします!!

飼養衛生管理基準を遵守し、
農場へのウイルスの侵入を防ぎましょう！

予防対策の重要ポイント



① 人・物・車両によるウイルスの持ち込み防止

- ・衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用
- ・上記措置の記録

② 野生動物対策

- ・防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕
- ・家きん舎周囲の清掃、整理・整頓
- ・上記措置の定期点検

家きんに異状を認めた場合、直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください！

最上家畜保健衛生所 ☎ 0233-29-1357 (休日・夜間も対応)